

# はばたけ

2018,10,09  
 名護幼小学校  
 発行者 大城 勝  
 No. 17

## 【高学年男子の部学校代表作】 『チクサクコール』

五年 宮城 星琉斗

25に刻急御りいのへ協く  
 の際、のあぎ達全御しす  
 24の校等へ変ごも安理解ろ  
 号、近下更応大うど安心願  
 台風接、変対力とま子安の力  
 号は、のな協がま子の御を願

校内童話・お話大会

去る28日低学年童話  
 1日高学年お話大会が  
 開催されました。

低学年(二年、三年)は、学級審査会、学年審査会を経て代表者6人が校内大会に出場。五分近い童話をしつかおじいおばあ、喜怒哀楽やナ、毛虫、カバを上手に表現していました。高学年は、自分の経験や題材として作文を書き発表しました。今回は、希望者が出場するとい、方法で行います。挑戦、4人が果敢に御家族の応援もあり、とうございまして。

出場者を紹介します。花原 秀、徳村 花、屋嘉比 王、上里 莉寧、小寺 悠乃、上里 虎太郎、山名 陽彩、宮城 星琉斗、宮城 愛香、仲間 美空。

名護市大会：10月17日  
 (◎は学校代表)

## 校内童話・お話大会



【高学年出場者】

## 校内童話・お話大会



【学年代表者(低学年)】

司会をPTA嘉とう市よ願す。をゆいさんとう市よ願す。し、まいごす。て、つごす。下るも。さ委員あり。った比が。



「チクサクコール。オー。」  
 沖縄県青少年フレンドシップイン九州のかけ声が始まりました。  
 県内から、高校生、中学生、五・六年生合わせて二百人が参加したリーダー研修にぼくも参加しました。  
 出発式では、「楽しんで行つてらっしゃい」と手をふる母の言葉にワクワクした。四泊五日の福岡と大分への旅が始まりました。

「福岡県のせふり岳に登ります。各班チームワークをしっかりと、皆で協力してゴールしましょう。」この自然体験ウォークラリーは、班員七人でクイズを解きながらタイムを競います。「皆で協力してクイズを解いて速くゴールしよう」。僕たちは班長と一緒に頑張る決意をしました。

「楽勝」と言いながら、いくつかのミッションをクリアしながら進みましたが、最後に天国と地獄コースの選択に迷いました。班員みんなで相談して「行くなら地獄コースの方が楽しいじゃーん？」と僕たちは好奇心から地獄コースに行くことにしました。そこは、思った以上に階段が急で「疲れた。まだ着かないの」と言いながら登っていくうちに皆疲れ、かけ声が少なくなっていました。「皆、ガンバ。優勝したいんだろー」班長の力強い言葉に、僕たちは励まし合いながら、ゴールすることができました。

「はー、気持ちいい」僕はこの時の達成感はずっと忘れないことと思います。お待ちかねの結果発表では、20班中なんと優勝することができました。「頑張つて登ったかいがあつたね。また次も一緒に登りたいね。」「班長に付いてきて良かった。」

## 「はたらく自動車」に関する絵本や図鑑を探しています！

一年生では、国語の時間に「はたらく自動車」について調べ、まとめる学習を行います。しかし、本校図書館蔵書では足りず、困っています。消防車やバス、パトカー、ミキサー車等の「はたらく自動車」のつくりやはたらき等に関係する絵本図鑑等があれば御寄贈下さい。 [一年担任]



【4年車いす体験】

## 運動会⇒学校で開催！

当初、本校運動場が改修工事を行うため運動会は名護市陸上競技場で開催することとしていましたが、工事が遅れ、運動場での開催が可能となりました。

急な変更となりますが、御理解下さいますようお願いいたします。



【児童会体育委員会が会場設営を頑張っています】

僕たちの絆が深まった瞬間でした。福岡県では、キャンドルの集いや九州博物館見学、バス車別創作発表会、大分では、交換交流会もあり、とても楽しく思い出深い五日間となりました。このフレンドシップイン九州を通して、皆と協力してあきらめないことの大切さを学びました。また、方言で「イチヤリバチョーデー」と言うようにたくさんの方の友達もできました。今度はぼくが皆を助け、信頼される班長となり、またフレンドシップに戻って来たいです。  
 「今日で終わらだね。また一緒に参加したいね。」「せーの」と友達になれて良かった」  
 「おれも！」  
 「チクサクコール。オー」  
 「チクサクチクサク。オー」  
 「チクサクチクサク。ホイホイホイ」  
 「チクサクチクサク。ホイホイホイ」  
 (誌面の都合で一部改作しています)